

東日本旅客鉄道 山形新幹線「つばさ」に MT シリーズ搭載

MT Series is Carried in Shinkansen "Thubasa" of East Japan Railway Company.

弊社ではローメンテナンス性を向上させた鉄道車両用「MT シリーズ」を発売し、多くのお客様にご採用いただいております。

このたび、川崎重工業株式会社殿が製作し、東日本旅客鉄道株式会社殿で運用されています山形新幹線「つばさ」E3系に、弊社の MT 形蓄電池をご採用いただきました。

本蓄電池は、新幹線用として新開発したもので、現行 MA シリーズの高さを低く設計しました。蓄電池形式は ES6M60A-12 形、定格容量が 60Ah で、以下の特徴があります。



ES6M60A-12

主な特長

- 長い補水間隔
新開発極板を採用し鉄道車両への最適設定により、使用時の水分消費を大幅に抑制したため、長時間電解液レベルが安定し、長期にわたり補水が不要です。
- 電源変動対応
鉄道車両特有の電源変動によく対応し、充電状態を維持します。
- 点検保守が容易
金属部が露出しない構造に加え、扱う端子数が少ないため、点検が安全かつ容易になりました。
- 清掃が容易
液口栓の段差が少なく清掃が容易です。
- 液替えが不要
電解液が劣化せず、面倒な液替えが不要です。
- 高性能・高信頼
高性能極板の使用で、高率放電性能や低温放電性能に優れ、高耐久性です。

(産業機器生産統括部アルカリ電池部 岩淵剛志)